

## 「台日文化交流」

大盛況に終わった昨年の第一回に続き、今年も4月6日と7日の二日間にわたり「第二回台日文化交流 東日本大震災復興支援」が開催されました。

春の嵐が吹き荒れるという予報通り、初日は強い風に見舞われ夕方からは本降りの雨になるなど生憎のお天気に。それでも会場となった池袋西口公園には大勢の方が来場され、屋台販売の台湾料理を味わいながら、舞台上で繰り広げられる多彩なパフォーマンスを楽しんでおられました。

そんな中、私たち「雲水太極拳クラブ」も「深谷太極拳」の皆さんと一緒に6日のイベントに参加。鞭杆（べんがん）・剣・扇など武器を用いる太極拳と、48式・42式総合自撰のように素手で行う太極拳の計五種目をご披露しました。ただ、本番に向けて練習を積んできたとはいえまだまだ拙い部分も多く、出番直前は緊張し少々不安な気持ちにも。それだけに、演目ごとに観客席から拍手をいただけたことはとてもありがたく、今でも大きな励みとなっています。

また、スタッフの皆さんの暖かいお心遣いもあり舞台裏は終始穏やかな雰囲気、控室では演者同士で健闘を讃えあうなど小さな交流も生まれていました。

有意義な時間を過ごさせていただいたことを感謝するとともに、この「台日文化交流」が毎年の恒例行事として、末永く続いていかれることをお祈りいたします。

雲水太極拳クラブ 染宮晶子